

＜債務者概況表＞

(単位：千円)

① 対象先 ・ 概要	対象先	A 株式会社	支店名				債務者区分				④ 銀行取引状況	金融機関名	H23年9月期(実績)	シェア	H24年9月期(実績)	シェア	H25年9月期(実績)	シェア														
	連絡先	●●●-●●●-●●●●	住所	●●市●●								A 銀行	195,000	81.3%	192,000	81.0%	274,000	75.9%														
	業種	製造業	設立年月日	昭和52年1月25日			年商	322 百万円				B 銀行	45,000	18.8%	45,000	19.0%	39,000	10.8%														
	(事業内容)	自動車部品	代表者	●● ●●			年齢	60 歳				C 信金	0	0.0%	0	0.0%	48,000	13.3%														
	資本金	10百万円	従業員数	25名	主要金融機関	① A銀行	② B銀行	③ C信金	④	⑤																						
	事業内容・沿革				株主構成	名前	株数	関係	役員構成	名前		役職																				
	S52年01月	●●市にて創業				●●	3,500	社長		●●																						
	H23年12月	●●市に新工場取得				●●	1,200	長女		●●																						
						●●	300	長男		●●																						
						計	5,000																									
													合計	240,000	100.0%	237,000	100.0%	361,000	100.0%													
	(H25) 年 (09) 月																															
	資産の部	決算	修正	実質	負債の部	決算	修正	実質	主要項目コメント及び問題点								⑤ 現状と課題認識															
	現預金	39,000		39,000	仕入債務	5,000		5,000	● 売掛債権 滞留売掛金 -▲1,000								・ H24.03の尖閣諸島問題に端を発する中国での日本車不買運動により、受注が大幅減少。															
	売上債権	19,000	▲ 1,000	18,000	短期借入金	21,000		21,000	● 建物・土地 旧工場含み損 -▲14,000								・ 営業体制強化による売上拡大が課題。															
	棚卸資産	1,000		1,000	その他	28,000		28,000	● その他投資等 保険積立金含み損 -▲1,000								・ H24.09期に17名の人員削減を実施済みであるが、更なる経費削減が課題。															
	その他	10,000		10,000	流動負債計	54,000	0	54,000	● 【財務上の問題点】 H23.09に約定弁済正常化も足元の資金繰りが厳しい。								・ 旧工場について可能な限り早期に処分し、担保権者に弁済することが課題。															
	流動資産計	69,000	▲ 1,000	68,000	長期借入金	340,000		340,000																								
	土地	118,000	▲ 7,000	111,000	その他	3,000		3,000																								
	建物	118,000	▲ 7,000	111,000	0			0																								
	その他	48,000		48,000	0			0																								
	有形固定資産	284,000	▲ 14,000	270,000	固定負債計	343,000	0	343,000																								
	無形固定資産	0	0	0	負債合計	397,000	0	397,000																								
	投資有価証券	1,000		1,000	資本の部																											
	関係会社株式			0	資本金	10,000		10,000																								
	その他	71,000	▲ 1,000	70,000	その他	18,000	▲ 16,000	2,000																								
	投資等	72,000	▲ 1,000	71,000	0			0																								
	固定資産計	356,000	▲ 15,000	341,000	自己資本	28,000	▲ 16,000	12,000																								
	継延資産			0	負債・資本合計	425,000	▲ 16,000	409,000																								
	資産合計	425,000	▲ 16,000	409,000																												
	【分析結果】																⑥ 経営改善計画策定方針															
	(単位：千円)	H23年9月期(実績)	H24年9月期(実績)	H25年9月期(実績)	H26年9月期(見込)	H24.03の尖閣諸島問題に端を発する中国での日本車不買運動による受注減で赤字傾向となり、H25.09期には実質債務超過となる見込み。																										
	売上高	222,000	350,000	322,000	138,000																											
	営業利益	21,000	39,000	▲ 27,000	▲ 35,000																											
	経常利益	35,000	45,000	▲ 23,000	▲ 26,000																											
	当期利益	35,000	33,000	▲ 23,000	▲ 26,000																											
	減価償却	14,000	28,000	37,000	28,000																											
	決算上自己資本	19,000	52,000	28,000	2,000																											
	修正			▲ 16,000	▲ 16,000																											
	実質自己資本	19,000	52,000	12,000	▲ 14,000																											
	総借入	246,000	238,000	361,000	34,000																											
	【分析結果】																⑥ 経営改善計画策定方針															
	H24.03の尖閣諸島問題に端を発する中国での日本車不買運動による受注減で赤字傾向となり、H25.09期には実質債務超過となる見込み。																・ 営業体制強化による売上高の拡大。															
																	・ 経費削減（役員報酬・人件費・消耗品費等）															
																	・ 旧工場の処分。															
	業績の推移																今後の方向性															
	（H25）年（09）月																															
	収益弁済原資 14,000 千円																															
	債務超過解消年数 5 年																															
	債務償還年数 26 年																															